

# 2016年度 卒業研究発表会

2017年2月2日(木)～3日(金)

A 会場 O 棟101教室

B 会場 O 棟102教室

2月2日(木) 9:55～

青山学院大学 理工学部 物理・数理学科

注意:

- ・ 各研究室の司会者、タイムキーパーの方は発表の10分前までに入室してください。
- ・ 発表時間は、発表者が一人の場合には15分(12分発表、3分質疑応答)、
- ・ 二人以上の場合には30分(24分発表、6分質疑応答)となります。

※時間厳守をお願いします。

2月2日 (木)		1st Day	A会場(O101)
9:55	<b>開始宣言</b>		
10:00-11:15	<b>第1セッション</b>	(座長:下山研)	
	<b>北野研究室</b>	大沼 遥	+*系銅酸化物高温超伝導体の単結晶成長と◆☆+による高品質微小固有接合素子の作製
		高木 友宏	◆*+*※*※*※単結晶におけるデインターカレーション効果の研究
		小金 聖史	超伝導薄膜用マイクロ波ブロードバンド法の測定装置の開発
	<b>望月研究室</b>	石川 智也	時間変化する*※▲*※*※相互作用が誘起する交流スピンの理論的研究
		一花 幹人	磁気スキルミオンを情報担体とする論理演算素子の理論設計
11:15-11:25	<b>Break</b>		
11:25-12:25	<b>第2セッション</b>	(座長:松本研)	
	<b>山崎研究室</b>	手塚 拓巳	パルサーの巨大電波パルスのデータ解析
		板谷 和直	部分電離プラズマ中を伝搬する衝撃波近傍での宇宙線によるプラズマ不安定
	<b>市原研究室</b>	伊藤 健介	マルコフ連鎖の収束の速さについて
		遠田 拓郎	電気回路と非可逆マルコフ連鎖
12:25-13:05	<b>Lunch</b>		
	<b>Break</b>		
13:05-14:20	<b>第3セッション</b>	(座長:北野研)	
	<b>三井研究室</b>	飯塚 芳朗	ナノスケールにおけるポア付近のDNAの振る舞いと蛍光分子の傾向分析
		港 聖也	ナノポアと様々な種類のDNAとの相互作用
		中山 貴之	5 nm ~100 nm のナノポアにおけるDNAの挙動観察
	<b>下山研究室</b>	池田 周平	金属基体上におけるFF-MOD法RE123薄膜の作製
		小池 遼	Bi系超伝導多結晶材料における加圧焼成効果
14:20-14:30	<b>Break</b>		
14:30-15:45	<b>第4セッション</b>	(座長:西山研)	
	<b>竹内研究室</b>	檀野 大輔	壊死性腸炎における病原菌や有益菌に関する数理モデル
	<b>谷口研究室</b>	井上 力	現実的な確率の話の続き
		安田 幹	壺の問題
	<b>古川研究室</b>	原園 栞	機械学習による音の感性の解析
		齊木 雄高	容易面異方性を持つS=1三角格子ハイゼンベルクモデルにおける量子相転移
15:45-15:55	<b>Break</b>		
15:55-16:55	<b>第5セッション</b>	(座長:三井研)	
	<b>前田研究室</b>	小林 翼	Rydberg原子を用いたプラズマ電場測定の試み
		伊藤 遥	レーザーアブレーション放電励起法によるマグネシウム原子の三重項*※*※□*状態の観測 I
		武藤安里	近赤外光による 生体内部のイメージングの試み
		生方洋行	

2月2日 (木)

1st Day

B会場(O102)

9:55	<b>開始宣言</b>	
10:00-11:15	<b>第1セッション</b>	(座長: 杉原研)
	<b>中山研究室</b>	鈴木 紳平 グラフの流れの3辺彩色問題への応用 長田 諭史 四色定理の証明
	<b>増田研究室</b>	矢越 啓明 正規 ◆◆※※▲ 型微分方程式の分類問題
	<b>松川研究室</b>	宮原 拓紀 粉体の力学的性質とジャミング転移 富田 恭兵 互い違いに重ね合わせた紙による最大静摩擦力
11:15-11:25	<b>Break</b>	
11:25-12:25	<b>第2セッション</b>	(座長: 前田研)
	<b>西尾研究室</b>	宗近 俊弥 NIPA-AA ゲルの体積相転移 佐藤 宏樹 低振動数ラマン分光法を用いたTHF-CHの基礎物性に関する研究 天野 亘 フラーレンポリマーのフォノン異常の観測 大堤 一輝 CVD法による湾曲グラフェンの作製及びびラマン分光法を用いた微細構造の評価
12:25-13:05	<b>Lunch Break</b>	
13:05-14:20	<b>第3セッション</b>	(座長: 中山研)
	<b>望月研究室</b>	大木 祐人 古典モンテカルロ法による磁気双極子系の理論研究 小出 竜也 ※※◆※※□※▽□※※▲ 方程式を用いた液体金属の流れが誘起するスピン流の理論研究
	<b>西山研究室</b>	沢登 正 一次分数変換による円円対応
	<b>杉原研究室</b>	岩本 龍生 ※※■※関数近似を用いた微分方程式の数値解法 大沼 雅和 ニューラルネットの実装
14:20-14:30	<b>Break</b>	
14:30-15:45	<b>第4セッション</b>	(座長: 望月研)
	<b>下山研究室</b>	坂口 明斗 ※+□※※※ ※+☉✓X の合成と超伝導特性 澤田 百々子 MgB <sub>2</sub> 多結晶に対する新規炭素材料導入法の探索 高木 菜摘 高密度 MgB <sub>2</sub> 多結晶におけるピンニング特性の制御
	<b>吉田研究室</b>	橋本 達也 全天*線監視装置 ★☆*☆ が観測した ★*※*※ 天体の解析 松川 昌平 ◆*+のライトカーブを用いた ※☆*+*※※◆+★時刻精度の調査
15:45-15:55	<b>Break</b>	
15:55-16:55	<b>第5セッション</b>	(座長: 市原研)
	<b>吉田研究室</b>	山崎 敦義 ※*★☆※※による超新星自動検出パイプラインの開発 渡邊 翼 ◆☆*※ 実験に用いる ☆*※ のキャリブレーションシステムの開発
	<b>松本研究室</b>	石井 暢秋 シャノンの第一基本定理について 田頭 拓也 符号理論について



2月3日 (金)	2nd Day	B会場(O102)
10:00-11:15	<b>第1セッション</b> <b>下山研究室</b>	(座長:松川研) Nd123超伝導体単結晶におけるピンニング特性の組成依存性 様々な原料・前駆体を用いた RE123溶融凝固バルクの育成
		川口 恒
	<b>古川研究室</b>	リーブ格子フラットバンド中の極低温ボース原子気体の量子状態 “完全な”フラストレーションを持つ量子スピンダイマー磁性体 Ba <sub>2</sub> CoSi <sub>2</sub> O <sub>6</sub> Cl <sub>2</sub> に関する理論研究 カゴメ格子上反強磁性 XY モデルにおける相転移現象の古典モンテカルロシミュレーション
		岡崎 翔
11:15-11:25		<b>break</b>
11:25-12:25	<b>第2セッション</b> <b>北野研究室</b>	(座長:中山研) マイクロ波顕微鏡用空洞共振器の構造設計と電磁界解析 マイクロ波共振器法による粉末状未知試料の電気伝導特性評価の研究
		大島 拓也
		浅見 一浩
	<b>竹内研究室</b>	炎症を利用するの数理モデルについて 時間遅れをもった競争モデルについて
		渡辺 駿介
		奥野 大基
12:25-13:05		<b>lunch break</b>
13:05-14:20	<b>第3セッション</b> <b>前田研究室</b>	(座長:西尾研) 高強度短パルスレーザーによる Rydberg 原子の共鳴多光子励起 レーザーアブレーション放電励起法によるマグネシウム原子の三重項 Rydberg 状態の観測 II ルビジウム Rydberg 原子励起のための高出力シングルモード 480nm レーザーシステムの作成
		保崎 拓己
		高松 伸馬
		小舟 雄登
		李 在綱
		加藤 誠也
14:20-14:30		<b>break</b>
14:30-15:45	<b>第4セッション</b> <b>山崎研究室</b>	(座長:吉田研) プラズマ粒子シミュレーションによる無衝突衝撃波遷移層での波動励起機構の解明 大型レーザーを用いた磁化プラズマ中の 無衝突衝撃波の生成実験
		篠田 理人
		遠田 裕史
		宮田 親
	<b>増田研究室</b>	KdV 方程式の進行波解 *** 方程式のソリトン解の構成
		中西 智貴
		木場 大智
15:45-15:55		<b>break</b>
15:55-16:55	<b>第5セッション</b> <b>西尾研究室</b>	(座長:古川研) モルフォチョウの構造色 ニジイロクワガタの構造色 分散媒がコロイド結晶に与える影響について
		馬場 かなえ
		上原子 慧太
		高橋 敬亮